

第2次隠岐の島町総合振興計画
令和3年度効果検証報告書



目次

I. 趣旨	P1
--------------	-----------

II. 人口ビジョン

1. 人口の将来展望の状況	P2
(1) 人口目標	P2
(2) 計画期間の人口推移	P2
①人口の推移	P3
②自然動態	P3
③社会動態	P4
2. 将来展望実現のための施策の状況	P5
(1) 合計特殊出生率の維持（出産・子育ての推進）	P5
①合計特殊出生率の目標	P5
②計画期間の合計特殊出生率の推移	P5
(2) 社会増に向けた定住増加の確保に向けた取り組み	P6
①目標	P6
②計画期間の推移	P6

III. KPI

1. KPIの達成状況	P8
(1) 効果検証の方法	P8
2. 基本目標別の評価	P9
(1) ひとが輝くまち	P9
(2) 安心して暮らせるまち	P11
(3) 住みやすさを実感できるまち	P13
(4) 活力を生み出すまち	P15
(5) 自然と共に生きるまち	P17
(6) 共に創るまち	P18
3. まちづくり重点プロジェクト別 KPI	P20

I. 趣旨

隠岐の島町は、まちづくりの理念、実現しようとするまちの将来像及びその実現に向けた基本方針や取組をまとめた「第2次隠岐の島町総合振興計画」を令和2年度に策定しました。計画の推進にあたっては、具体的な指標として人口ビジョン及びKPI（重要業績評価指標）を設定し、指標の達成状況を基に、各施策の推進・効果等について検証を行い、今後の施策展開に活かして参ります。

この効果検証報告書は、令和3年度実績に基づく効果検証をまとめたものであり、町民の皆様への公表を前提としています。

なお、第2次隠岐の島町総合振興計画は人口減少対策としての第2期隠岐の島町まち・ひと・しごと創生総合戦略の内容を兼ね備えた計画です。

Ⅱ.人口ビジョン

Ⅰ. 人口の将来展望の状況

(1) 人口目標

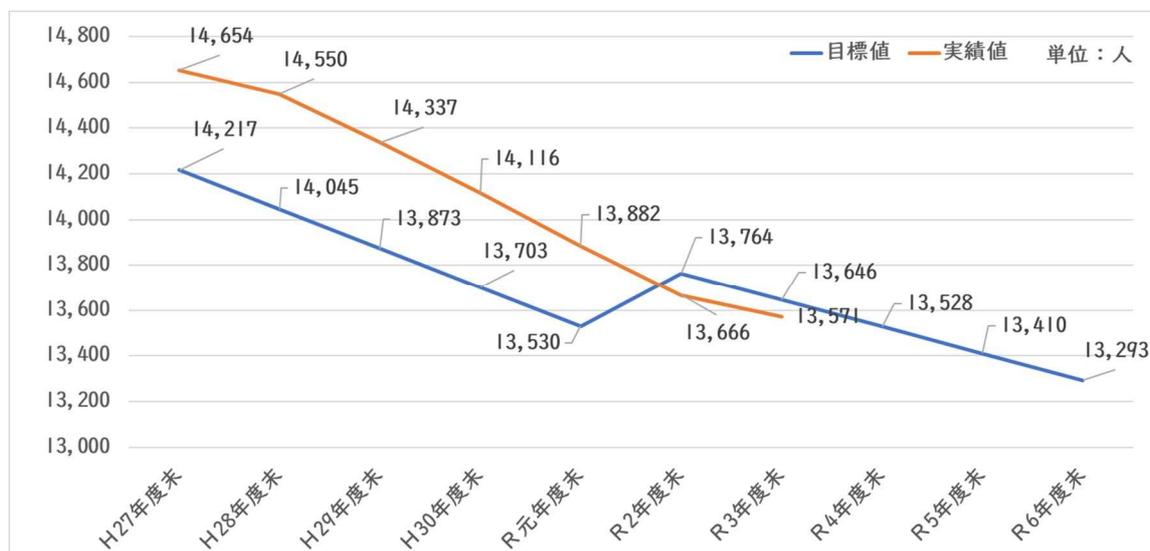
第Ⅰ期総合戦略に引き続き、令和41（2059）年度末に1万人以上の人口の維持を目指すとともに、今後10年間の人口目標については、第Ⅰ期総合戦略の目標値より減少幅を抑制し、令和6年度末の人口目標を13,293人、令和11年度末の人口目標を12,781人とすることを目標とする。

(2) 計画期間の人口推移

①人口の推移

令和3年度末の隠岐の島町の人口は13,571人となりました。年度別で設定した目標値13,646人を75人下回る結果となりましたが、令和2年度以前と比較すると、若干減少率の緩みが見られます。これは、令和3年度中の転出者が例年に比べ少なかったことによる社会増が影響していると考えられます。

図表Ⅰ 人口の推移と目標値の比較



資料：住民記録（隠岐の島町町民課）

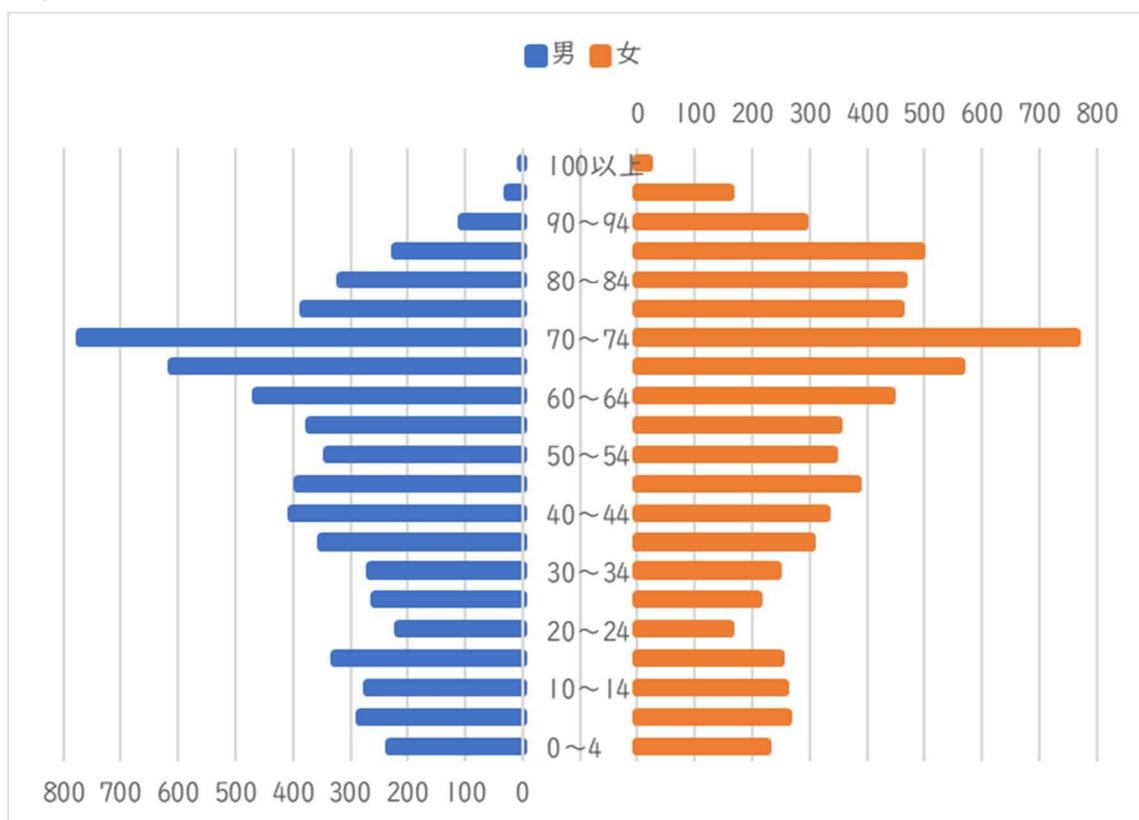
図表2 年齢構造別推移

単位：人

	H27年度末	H28年度末	H29年度末	H30年度末	R元年度末	R2年度末	R3年度末
人口	14,654	14,550	14,337	14,116	13,882	13,666	13,571
増減/年	▲247	▲104	▲213	▲221	▲234	▲216	▲95
0～14歳	1,693	1,674	1,633	1,617	1,568	1,529	1,529
増減/年	▲37	▲19	▲41	▲16	▲49	▲39	0
15～64歳	7,342	7,214	7,028	6,841	6,682	6,507	6,396
増減/年	▲257	▲128	▲186	▲187	▲159	▲175	▲111
65～74歳	2,504	2,574	2,598	2,639	2,656	2,710	2,709
増減/年	82	70	24	41	17	54	▲1
75歳～	3,115	3,088	3,078	3,019	2,976	2,920	2,937
増減/年	▲35	▲27	▲10	▲59	▲43	▲56	17

資料：住民記録 年齢別人口集計表（隠岐の島町町民課）

図表3 令和3年度人口構造



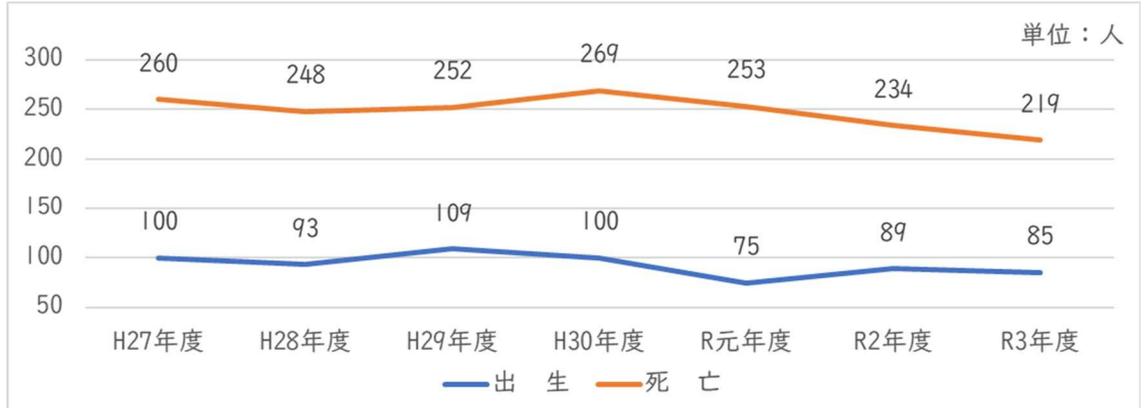
資料：住民記録 年齢別人口集計表（隠岐の島町町民課）

②自然動態

令和3年度の自然動態は134人の減となりました。第1期総合戦略期間中に引き続き、毎年度約250人の死亡数に対し出生数約90人で推移している状況です。65歳以上の年齢層が占める割合が高い人口構造から、今後しばらく自然動態の状況に変化はないことが予想されます。

図表4 自然動態の推移

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
出生	100	93	109	100	75	89	85
死亡	260	248	252	269	253	234	219
増減	▲ 160	▲ 155	▲ 143	▲ 169	▲ 178	▲ 145	▲ 134



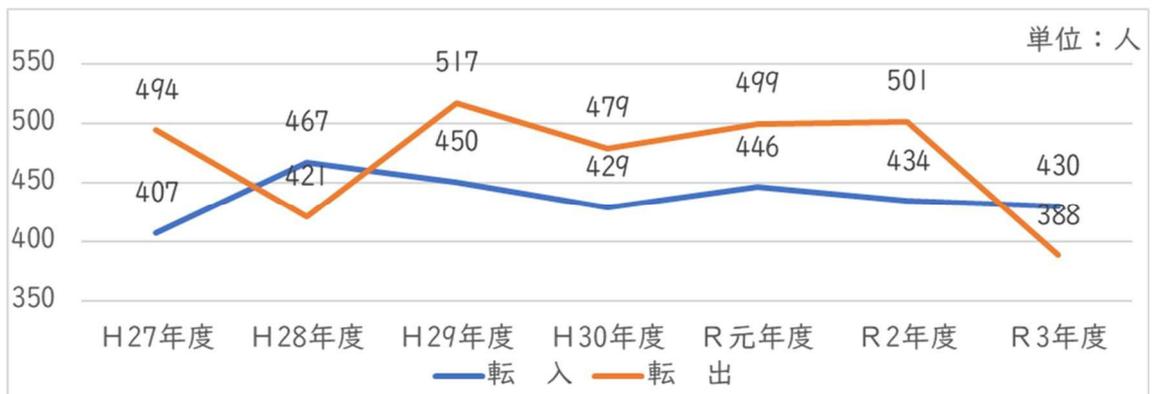
資料：人口増減調べ（隠岐の島町民課）

③社会動態

令和3年度の社会動態は、5年ぶりに転入が転出を上回り42人の増となりましたが、転入者数はやや減少傾向で推移しています。今後しばらく自然動態の状況に変化はないことが予想されることから、社会動態の数値を改善する施策を一層推進していく必要があります。

図表5 社会動態の推移

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
転入	407	467	450	429	446	434	430
転出	494	421	517	479	499	501	388
増減	▲ 87	46	▲ 67	▲ 50	▲ 53	▲ 67	42



資料：人口増減調べ（隠岐の島町民課）

2. 将来展望実現のための施策の状況

(1) 合計特殊出生率の維持（出産・子育て支援の推進）

①合計特殊出生率の目標

平成30年の実績値である2.28を維持する。

②計画期間の合計特殊出生率の推移

令和3年の合計特殊出生率は、前年より0.28ポイント低下し1.80となりました。令和2年度と比較して、年間の出生数は増えていますが、特に25歳～29歳の女性の人口が増えているのに対し、同年代における出生数が減少したことによる影響が大きいと考えられます。

全国及び島根県の数値と比較して減少幅が非常に大きくなったことから、出産・子育て支援事業の進捗状況や成果等を十分に検証すると共に、医療や雇用など複数の分野に渡る総合的な取り組みを推進する必要があります。

図表6 合計特殊出生率

	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
隠岐の島町	2.40	2.02	2.42	2.28	2.07	2.08	1.80
島根県	1.78	1.75	1.72	1.74	1.68	1.69	1.62
国	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30

資料：隠岐の島町保健福祉課調べ（推計値）

令和3年（2021）人口動態統計月報年計（概数）の概況

(2) 社会増に向けた定住増加の確保に向けた取り組み

①目標

令和11年度末において、現在の本町へのUIターン者数に加え、さらに以下の定住者増加を確保することにより、社会増の仕組みづくりを実現する。

- ①20代前半男女（2名）の年間12組の定住増加
- ②20代後半女性の年間12人の定住増加
- ③30代子ども連れ夫婦（3名）の年間12組の定住増加
- ④60代定年帰郷夫婦（2名）の年間12組の定住増加

②計画期間の推移

現在、令和6年度にUIターン者数を年間250人まで増加することを目指し、各施策を推進しています。令和3年度の実績値は232人となりました。

年代別にみると、19歳以下のUIターン者が最も多く、次いで20代のUIターン者となり、UIターン者全体の半数以上を若年層が占めています。そのうち、19歳以下のIターン者については、離島留学など生徒の転入が大半となっています。

一方で、UIターン者数に加えて掲げた特定の定住者の令和3年度の実績値は、夫婦での定住者数が少なく、足踏み状態となっています。目標達成のため、子育て、教育、雇用、住居等複数の分野が連携し、更なる社会増に向けた取組を推進する必要があります。

図表7 UIターン者数

単位：人

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
Uターン	113	109	114	109	90	114	103
Iターン	24	103	113	89	105	113	129
計	137	212	227	198	195	227	232

資料：UIターン者数調べ（隠岐の島町地域振興課）

図表8 UIターン者の内、特定の定住者

	R2年度	R3年度
①20代前半男女2名の年間12組の定住増加	2組	0組
②20代後半女性の年間12人の定住増加	9人	15人
③30代の子ども連れ夫婦（3名）の年間12組の定住増加	2組	6組
④60代定年帰郷夫婦（2名）の年間12組の定住増加	1組	1組

資料：UIターン者数調べ（隠岐の島町地域振興課）

図表9 年代別 UI ターン者数

単位：人

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
～19歳	35	43	27	41	49	56	67
Uターン	25	19	9	15	6	12	10
Iターン	10	24	18	26	43	44	57
20～29歳	39	58	75	52	59	68	57
Uターン	35	32	40	30	35	38	31
Iターン	4	26	35	22	24	30	26
30～39歳	25	40	47	32	35	28	49
Uターン	20	26	25	15	23	19	23
Iターン	5	14	22	16	12	9	26
40～49歳	13	24	21	28	14	27	14
Uターン	10	15	11	16	7	12	8
Iターン	3	9	10	12	7	15	6
50～59歳	21	13	27	13	13	20	18
Uターン	20	8	14	7	7	10	11
Iターン	1	5	13	6	6	10	7
60歳以上	4	34	30	32	25	28	27
Uターン	3	9	15	25	12	23	20
Iターン	1	25	15	7	13	5	7
合計	137	212	227	198	195	227	232
Uターン	113	109	114	109	90	114	103
Iターン	24	103	113	89	105	113	129

資料：UI ターン者数調べ（隠岐の島町地域振興課）

Ⅲ. KPI

Ⅰ. KPI の達成状況

実施した施策・事業の効果の検証と改善を図るため、事業効果を計る目安として KPI（重要業績評価指標）を設定し、企画・実施・評価・改善の PDCA サイクルを通じた評価を毎年度実施しています。

（Ⅰ）効果検証の方法

KPI の達成状況については、次の事項について、令和 6 年度目標値に対する令和 3 年度実績値を比較し、数値による施策の達成状況を明確にしています。

- ① 隠岐の島町総合振興計画に掲げる 6 つの基本目標を実現するための基本施策に設定した KPI
- ② 第 2 期隠岐の島町まち・ひと・しごと創生総合戦略における重点プロジェクトに設定した KPI

評価の目安は、令和 6 年度目標値に対する年度毎の達成率に応じて、次の区分のとおりとします。

2 年目

令和 3 年度達成率	評価
70%以上	順調
50%以上 70%未満	おおむね順調
30%以上 50%未満	やや遅れ
30%未満	遅延

3 年目

令和 4 年度達成率	評価
80%以上	順調
60%以上 80%未満	おおむね順調
40%以上 60%未満	やや遅れ
40%未満	遅延

4 年目

令和 5 年度達成率	評価
90%以上	順調
70%以上 90%未満	おおむね順調
50%以上 70%未満	やや遅れ
50%未満	遅延

5 年目(目標年度)

令和 6 年度達成率	評価
100%以上	目標達成
70%以上 100%未満	おおむね達成
70%未満	未達成

2. 基本目標別の評価

(1) ひとが輝くまち

基本目標1 施策の評価結果…「順調」(達成率70%以上)

4つの基本施策に設定した22項目のKPIの内、令和6年度目標値に達している項目が5項目あります。達成率70%を上回った項目が6項目あり、30%を下回ったKPIが2項目あります。

22項目の令和3年度達成率の平均は71.0%であり、基本目標1の評価は「順調」とします。

①目標達成に向けた取組の進捗状況

「合計特殊出生率」の令和3年実績値は推定値ではありますが、令和2年実績値と比較すると0.38ポイント低下しています。「年間出生数」はほぼ横ばいであり、出生率の上昇に向け出産・子育てに関するニーズを把握するとともに、産前・産後の訪問サポート体制、産後ケアの充実を図りながら、関係機関との連携を強化し、切れ目のない支援を継続していく必要があります。

「保育所待機児童数」ゼロについては、継続して維持することができています。また、放課後児童クラブ受入可能数の達成率は85.2%となっておりますが、現在公立の放課後児童クラブを建設中であり、目標値の達成を目指し取り組んでいるところです。しかし、保育士の確保や施設の老朽化対策など、更なる子育て環境の充実を図る施策を推進していく必要があります。

魅力ある教育環境づくりにおいて、「ふるさと教育の授業時数」及び「学校での地域人材活用数」は令和6年度目標値に達しており、引き続き地域住民の教育参画の推進に努めます。また、ICT機器を授業に取り入れて活用できる環境を整えることで、更に魅力ある教育環境を目指します。

スポーツ大会参加者や展示施設の入込客数等の実績数値は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて低迷しているものと思われます。ウィズコロナ時代となり浸透しつつある、感染症対策を徹底してのイベント開催や施設の運営を継続し、利用者数の回復を目指す必要があります。

②KPI 実績数値及び達成率

基本目標 1				令和3年度達成率の平均	
人が輝くまち				71.0%	
基本 施策	KPI	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)	達成率(B/A)
1. 子育てしやすい環境を整えます					
	合計特殊出生率	2.28	2.18	1.80	78.9%
	年間出生数	110人	86人	85人	77.3%
	保育所待機児童数	0人	0人	0人	100.0%
	子育て支援センター設置数	2箇所	2箇所	2箇所	100.0%
	家庭教育研修会(親学プログラム等)の実施回数	15回/年	11回/年	8回/年	53.3%
	放課後児童クラブ受け入れ可能数	88人/年	75人/年	75人/年	85.2%
	放課後子ども教室開催回数	420回/年	238回/年	257回/年	61.2%
	出産後職場復帰奨励金活用事業所件数	25件/年	8件/年	10件/年	40.0%
2. 将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進めます					
	ふるさと教育の授業時数	各学級35時間以上/年	各学級35時間以上/年	各学級35時間以上/年	100.0%
	学校での地域人材活用数	1,680人/年	1,787人/年	2,408人/年	143.3%
	放課後子ども教室開催回数(再掲)	420回/年	238回/年	257回/年	61.2%
	ふるさと給食の実施数	2回/月	1回/月	1回/月	50.0%
	教育用パソコン、タブレット1台あたりの児童・生徒数	1人/台	9.7人/台(児童) 3.5人/台(生徒)	2.3人/台(児童) 1.0人/台(生徒)	43.5% 100%
	島内高等学校の入学希望者数	153/170人	163/170人	139/170人	90.8%
3. 互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくりまします					
	審議会等への女性委員の登用率	30.0%	19.8%	19.8%	66.0%
	人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数	年2回400人	年3回133人	年3回204人	51.0%
	社会教育施設利用者数	190,000人/年	127,625人/年	142,137人/年	74.8%
	スポーツ大会参加者数	3,500人/年	554人	583人	16.7%
4. かけがえのない文化芸術を未来へつなぎます					
	指定文化財数の維持と向上	75件	74件	74件	98.7%
	文化関連展示施設の入込客数	12,500人	3,760人	3,481人	27.8%
	地域の歴史や文化に関する講座等の提供数	7件/年	2件/年	3件/年	42.9%

(2) 安心して暮らせるまち

基本目標2 施策の評価結果…「順調」(達成率70%以上)

4つの基本施策に設定した19項目のKPIの内、令和6年度目標値に達している項目が2項目あります。達成率70%を上回った項目が9項目あり、達成率30%を下回ったKPIが1項目あります。

19項目の令和3年度達成率の平均は72.4%であり、基本目標2の評価は「順調」とします。

①目標達成に向けた取組の進捗状況

医療体制の確保については、「医師数」及び「隠岐病院の診療科数」いずれも高い達成率を維持していますが、新型コロナウイルス感染症の影響等により、更なる医療提供体制の強化が必要とされています。今後も、医療に従事するスタッフの確保や各診療科の体制の維持・強化に努めます。また、訪問診療体制の強化や本土搬送時の対策など、医療分野の課題は多く、各関係機関との連携を強化し、医療体制の充実を図る必要があります。

「平均寿命」については、厚生労働省が市区町村別平均寿命の統計を5年毎に作成していることから、空欄としています。令和2年市区町村別平均寿命が令和5年4月頃公表予定のため、公表後進捗状況の確認を行います。

地域福祉環境の充実については、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるための支援体制ができつつあり、「高齢者見守りネットワーク事業」を稼働し、高齢者の見守り支援体制を強化します。また、今後は高齢者だけでなく、障がいのある方や、その他支援の必要な方について総合的な地域支援体制の確立を図る必要があります。

近年、全国において大規模な災害が発生しており、本町では「隠岐の島町地域防災計画」の見直しを行い、非常食等の備蓄や避難場所の再確認、防災地図の作成等を行っています。

「災害危険個所の整備率」については、令和2年度、3年度の豪雨災害の復旧を優先していることに加え、災害防除工事が必要な個所数が増えているため達成率が低下しています。災害復旧の進捗を考慮しつつ、計画的な防災機能の向上を図る必要があります。

②KPI 実績数値及び達成率

基本目標 2				令和3年度達成率の平均	
安心して暮らせるまち				72.4%	
基本 施策	KPI	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)	達成率(B/A)
1. 安心を支える医療体制を確保します					
	医師数	36.6人	34.7人	34.2人	93.4%
	隠岐病院の診療科数	16科	17科	17科	106.3%
2. 元気で長生きできるまちづくりを推進します					
	国保特定健康診査受診率	60%	31.3%	36.5%	60.5%
	国保特定保健指導終了率	60%	23.8%	21.8%	36.3%
	後期高齢者健康診査受診率	28%	24.0%	26.6%	95.0%
	65歳以上の平均自立期間	17.80年(男) 21.10年(女)	17.31年(男) 20.95年(女)	17.31年(男) 20.95年(女)	97.2% 99.3%
	平均寿命	81.58歳(男) 88.29歳(女)	-	-	-
	要介護認定率	20%	21.4%	21.6%	92.6%
	シルバー人材センターの会員登録者数	100人	45人	51人	51.0%
3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります					
	認知症サポーター数	1,000人	575人	600人	60.0%
	地域見守りネットワーク(協議体)の設置数	1	0	0	0.0%
	処遇改善を達成した福祉職場の率	100% (16/16団体)	81% (13/16団体)	77.8% (14/18団体)	77.8%
4. 日常生活の安全を確保します					
	自主防災組織率	30%	24.2%	24.7%	82.3%
	消防団員の充足率	100%	91.0%	91.6%	91.6%
	防犯カメラ設置台数	26台	18台	20台	76.9%
	災害危険箇所の整備率	62%	33.3%	26.67%	43.6%
	交通事故の発生件数	2件/年	0件/年	0件/年	100.0%
	防災訓練の実施数	10件/年	3件/年	4件/年	40.0%

(3) 住みやすさを実感できるまち

基本目標3 施策の評価結果…「おおむね順調」(達成率50%以上70%未満)

4つの基本施策に設定した12項目のKPIの内、令和6年度目標値に達している項目はありません。達成率70%を上回った項目が5項目あり、達成率30%を下回ったKPIはありません。

12項目の令和3年度達成率の平均は63.8%であり、基本目標3の評価は「おおむね順調」とします。

①目標達成に向けた取組の進捗状況

「下水道普及率」の令和3年度実績値は73.5%、達成率は91.8%であり、共用区域は少しずつ拡大していますが、豪雨災害被災の影響により計画に若干の遅れが生じています。今後事業の優先順位を精査し、計画的な普及率の向上に努めます。また、下水道接続率の低さも課題となっており、接続率を向上させるための取組も進めていく必要があります。

本町の空家率は依然として高く、危険空家の除却等のほか、空家を有効活用する取組を積極的に進めていく必要があります。

「地域公共交通の利用者数」は令和2年度実績値と比べ1,098人増加しています。新型コロナウイルス感染症の影響で減少していた人の移動が回復しつつあると見られますが、今後も継続して利用者のニーズを把握し、各地域の状況に合わせた公共交通体系の見直しを行います。また、運営コストの削減や担い手不足対策など、持続可能な事業展開を図る必要があります。

「補修を要する舗装延長の補修率」及び「長寿命化計画に基づく橋梁及びトンネルの適切な維持補修件数」の道路インフラの管理については、豪雨災害被災の影響により計画に遅れが生じている状況です。今後は災害復旧の進捗状況を考慮しつつ、順次改良工事等を進めていく必要があります。

②KPI 実績数値及び達成率

基本目標 3				令和3年度達成率の平均	
住みやすさを実感できるまち				63.8%	
基本 施策	KPI	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)	達成率(B/A)
1. 快適な住環境を整えます					
	光回線接続率	45%	42.0%	42.9%	95.3%
	危険家屋の撤去数	15件/年	13件/年	11件/年	73.3%
	下水道普及率	80.0%	72.4%	73.5%	91.8%
	公園の遊具やトイレの再整備	3か所	2か所	-	66.7%
2. 地域コミュニティのつながりと活力を育みます					
	地域提案型事業の応募件数	25件	7件(累計)	9件(累計)	64.0%
	「小さな拠点づくり」に取り組む地区数	3件	1件	1件	33.3%
3. 島内をスムーズに移動できる交通環境を整えます					
	地域公共交通の利用者数	91,000人	72,921人/年	74,019人/年	81.3%
	補修を要する舗装延長の補修率	30%	9.6%	9.57%	31.9%
	長寿命化計画に基づく橋梁及びトンネルの適切な維持補修件数	22橋(橋梁)	8橋(橋梁)	8橋(橋梁)	36.4%
		7本(トンネル)	3本(トンネル)	3本(トンネル)	42.9%
4. 移住・定住しやすい環境を整えます					
	U I ターン者数	250人/年	226人/年	232人/年	92.8%
	人口の社会増減累計数	150人	-9人	-3人	55.8%

(4) 活力を生み出すまち

基本目標4 施策の評価結果…「おおむね順調」(達成率50%以上70%未満)

5つの基本施策に設定した20項目のKPIの内、令和6年度目標値に達している項目が2項目あります。達成率70%を上回った項目が5項目あり、達成率30%を下回ったKPIが5項目あります。

20項目の令和3年度達成率の平均は52.4%であり、基本目標4の評価は「おおむね順調」とします。

①目標達成に向けた取組の進捗状況

「島内開業事業者数(商工会調べ)」については、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、令和3年度達成率20%となりました。これは、町内の経済状況悪化により開業の時期を先送りにする等一時的なものであり、今後は回復していく見込みです。

「島外からの企業誘致数」は、令和3年度達成率0%となっておりますが、令和3年度には民間事業者による職住一体型のコワーキングスペース^{※注①}が整備されるなど、島外からのソフト産業(IT企業等)を誘致するための拠点が増えつつあります。コロナ禍により社会情勢が大きく変化しているため、改めて企業のニーズを調査した上で、ソフト産業等を中心とした誘致活動に取り組みます。

また、地域資源を活かした産業の創出に向け、本町が保有する木質バイオマス等未利用のエネルギー資源の活用及び地産地消を推進していく必要があります。

西郷港周辺エリアの活性化のカギを握る「都市再生整備計画事業の整備率」については、令和3年度に「隠岐の島町立地適正化計画」、令和4年度に「西郷港周辺地区都市再生整備計画」を策定し、令和5年度より都市構造再編集集中支援事業^{※注②}に着手する予定です。

観光業に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響が一時的に落ち着き、入島客数が増えつつありましたが、秋以降はコロナウイルスの変異株の流行により伸び悩み結果となりました。魅力的な観光メニューの提供や、本町の特徴を活かしたアウトドアアクティビティの充実に向けた取組を推進し、ウィズコロナ時代における観光客の増加、満足度向上を目指す必要があります。

隠岐地域では、ジオパークを基盤とした観光地域づくりを更に推進するため、隠岐4島の観光を統括してきた隠岐観光協会がジオパーク推進協議会と合併し、(一社)隠岐ジオパーク推進機構が発足しました。

※注①「コワーキングスペース」とは

作業スペースや会議室、打合せスペースなどを個人や複数の会社で共用し、それぞれ独立して作業を行う場所

※注②「都市構造再編集集中支援事業」とは

「立地適正化計画」に基づき、地方公共団体や民間事業者等が行う都市機能や居住環境の向上に資する公共公益施設の誘導・整備、防災力強化、災害からの復興、居住の誘導の取組等に対し集中的な支援を行い、各都市が持続可能で強靱な都市構造へ再編を図ることを目的とする事業

②KPI 実績数値及び達成率

基本目標 4				令和3年度達成率の平均	
活力を生み出すまち				52.4%	
基本 施策	KPI	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)	達成率(B/A)
1. 既存産業の活性化と承継を進めます					
	島内開業事業者数(商工会調べ)	60件	11件	12件	20.0%
	島内における廃業件数	7件	14件/年	17件/年	41.2%
	意欲ある担い手への農地集積率	67%	54.0%	54.4%	81.2%
	原木製材品の島外出荷量	20,000m ³ /年	15,796m ³	18,497m ³ /年	92.5%
	米の出荷量	476t/年	419t/年	419t/年	88.0%
	子牛の出荷頭数	400頭/年	360頭/年	370頭/年	92.5%
	種苗放流魚の漁獲高	570t/年	302.7t/年	195t/年	34.2%
	雇用対策協議会の会員数	70事業所	48事業所	52事業所	74.3%
2. 島の特性を活かした新たな産業を育成します					
	島外からの企業誘致数	3社	0社	0社	0.0%
	地域資源を活かした産業の創出数	3件	-	-	0.0%
3. ひとの往来を促す離島交通の充実を図ります					
	隠岐世界ジオパーク空港の乗降者数	66,000人/年	23,800人/年	32,200人/年	48.8%
	隠岐世界ジオパーク空港の年間チャーター便数	50便/年	19便/年	22便/年	44.0%
	隠岐航路の利用客数	300,000人/年	163,129人/年	173,574人/年	57.9%
4. ひとを惹きつける観光地づくりを進めます					
	都市再生整備計画事業の整備率	60%	0%	0%	0.0%
	隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)	154,300人/年	65,533人/年	71,611人/年	46.4%
	隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)	81,700泊/年	42,886泊/年	41,104人/年	50.3%
	隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)	3,300人泊/年	102人泊/年	16人/年	0.5%
	隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)	2,010百万円/年	3,062百万円/年	1,333百万円/年	66.3%
5. 島内流通の活性化を進めます					
	島内小売業の販売額	13,304百万円/年	13,304百万円/年	13,304百万円/年	100.0%
	学校給食における地産地消率	20%(米以外)	17%	22.0%	110.0%

(5) 自然と共に生きるまち

基本目標5 施策の評価結果…「順調」(達成率70%以上)

2つの基本施策に設定した6項目のKPIの内、令和6年度目標値に達している項目が1項目あります。達成率70%を上回った項目が3項目あり、達成率30%を下回ったKPIが1項目あります。

6項目の令和3年度達成率の平均は 73.9%であり、基本目標5の評価は「順調」とします。

①目標達成に向けた取組の進捗状況

「一人あたりのごみの排出量」及び「リサイクル率(廃棄物量に占める再資源化)」は、共に令和3年度達成率80%以上に達しており、順調に進捗していますが、本町のリサイクル率は島根県内と比較しても低く、令和5年度より、指定袋制度の導入及びごみ分別の見直しを行い、更なるごみの減量化・再資源化の意識の浸透を図ります。

「木質ペレットの製造量」については、令和3年度達成率8.3%と低迷しています。林地残材、未利用材を活用することで、森林資源の循環にも繋がる、木質ペレットを燃料とした発電事業など、木質ペレットの需要拡大に向け事業を推進していきます。

②KPI実績数値及び達成率

基本目標5				令和3年度達成率の平均	
自然と共に生きるまち				73.9%	
基本 施策	KPI	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)	達成率(B/A)
1. 資源が循環する島をつくります					
	一人あたりのごみの排出量	1,028g/人日	1,092g/人日	1,043g/人日	98.6%
	リサイクル率 (廃棄物量に占める再資源化廃棄物の割合)	6.5%	5.8%	5.8%	89.2%
	木質ペレットの製造量	1800t/年	150t/年	150t/年	8.3%
	再生可能エネルギー発電量	4,500kW	4,540kW/年	4,540kW/年	100.8%
2. 島の美しい自然環境を保全します					
	環境教育・学習会の開催回数	10回/年	9回/年	8回/年	80.0%
	環境保全ボランティア活動の実施回数	30回/年	20回/年	20回/年	66.7%

(6) 共に創るまち

基本目標6 施策の評価結果…「順調」(達成率70%以上)

3つの基本施策に設定した13項目のKPIの内、令和6年度目標値に達している項目が5項目あります。達成率70%を上回った項目が7項目あり、達成率30%を下回った項目はありません。

13項目の令和3年度達成率の平均は97.8%であり、基本目標6の評価は「順調」とします。

①目標達成に向けた取組の進捗状況

財政の健全化に関するKPIは概ね高い達成率を維持しています。将来推計(中期財政計画)に基づいて毎年度予算編成方針及び執行方針を定め、堅実な財政運営に努めたことが基金の造成に繋がったと言えます。しかし、清掃センター改修事業や2年続いた災害復旧事業の影響で地方債の借入れが償還を上回る状況となり、地方債残高が増加する要因となりました。補助制度などの積極的な活用による新たな財源確保をはじめ、基金の活用、ふるさと納税の推進、業務委託など民間活力の導入も推進し、バランスの取れた持続可能な財政運営を確立していく必要があります。

②KPI 実績数値及び達成率

基本目標 6				令和3年度達成率の平均	
共に創るまち				97.8%	
基本 施策	KPI	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)	達成率(B/A)
1. 協働によるまちづくりを推進します					
	NPO団体数	5団体	4団体	4団体	80.0%
	まちづくりの計画策定への町民参加率	100%	100%	100%	100.0%
2. 時代にあった行政サービスを提供します					
	年間2回以上の職員研修受講率	100%	84.4%	71.6%	71.6%
	人事評価における目標達成職員の割合	100%	78.1%	96.7%	96.7%
	情報通信技術を導入した業務数	9件	7件	7件	77.8%
3. 財政の健全化に向けた取り組みを進めます					
	経常収支比率	90%以下	89.0%	86.1%	104.5%
	健全化判断比率	15%以下 (実質公債比率) 150%以下 (将来負担比率)	9.8%	10.7%	140.2%
			140.9%	129.0%	116.3%
	地方債現在高	250億円以下	274.7億円	283.5億円	88.2%
	積立金現在高	30億円以上	46.8億円	50.7億円	169.0%
	ふるさと納税額	50,000千円/年	27,406千円/年	44,139千円/年	88.2%
	公共施設の集約化、譲渡・売却、廃止等の数	5施設	1	1	40.0%
	町税等の徴収率	99%以上	97.8%	97.8%	98.8%

3. 重点プロジェクト別の評価

重点プロジェクトに設定した KPI の実績数値及び達成率は次のとおりです。

まちづくり重点プロジェクト	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
	KPI	目標値(A)	実績数値(B)	実績数値(B)
1. 個々の希望に寄り添う少子化対策プロジェクト			令和3年度達成率の平均	
			99.3%	
合計特殊出生率	2.28	2.18	1.73	75.9%
年間出生数	110人	86人	85人	77.3%
ふるさと教育の授業時数	各学級35時間以上/年	各学級35時間以上/年	各学級35時間以上/年	100.0%
学校での地域人材活用数	1,680人/年	1,787人/年	2,408人/年	143.3%
まちづくりの計画策定への町民参加率	100%	100%	100%	100.0%
2. 新しい人の流れづくりプロジェクト			令和3年度達成率の平均	
			52.0%	
隠岐推定入島客数(隠岐観光協会調べ)	154,300人/年	65,533人/年	71,611人/年	46.4%
隠岐の島町延宿泊数(島根県観光動態調査)	81,700泊/年	42,886泊/年	41,104人/年	50.3%
隠岐の島町外国人延宿泊数(島根県観光動態調査)	3,300人泊/年	102人泊/年	16人/年	0.5%
隠岐観光消費額(隠岐観光協会調べ)	2,010百万円/年	3,062百万円/年	1,333百万円/年	66.3%
UIターン者数	250人/年	226人/年	232人/年	92.8%
人口の社会増減累計数	150人	-9人	-3人	55.8%
3. 働く場づくりプロジェクト			令和3年度達成率の平均	
			45.1%	
シルバー人材センターの会員登録者数	100人	45人	51人	51.0%
処遇改善を達成した福祉職場の率	100% (16/16団体)	81% (13/16団体)	77.8% (14/18団体)	77.8%
UIターン者数	250人/年	226人/年	232人/年	92.8%
島内開業事業者数(商工会調べ)	60件	11件	12件	20.0%
雇用対策協議会の会員数	70事業所	48事業所	52事業所	74.3%
島外からの企業誘致数	3社	0社	0社	0.0%
地域資源を活かした産業の創出数	3件	-	-	0.0%

まちづくり重点プロジェクト	令和6年度	令和2年度	令和3年度	
	KPI	目標値(A)	実績数値(B)	達成率(B/A)
4. 経済の好循環づくりプロジェクト			令和3年度達成率の平均	
			72.8%	
島内小売業の販売額	13,304百万円/年	13,304百万円/年	13,304百万円/年	100.0%
学校給食における地産地消率	20%(米以外)	17%	22.0%	110.0%
木質ペレットの製造量	1800t/年	150t/年	150t/年	8.3%